

Medical LETTER



公民館医療講座を 連載していききます！

皆さんこんにちは！
新型コロナウイルス対策により、公民館講座は、しばらくの間、お休みとさせていただきます。

公民館は、集い、学び、つながる場所です。皆さんとのつながりを切らず、そして学びを止めないために、どうしたらよいか考え続けました。

そこで今、私にできることを、微力ではありますが、発信し続けることが、公民館と皆さんとのつながりになると思いました。私の強みは、医療と教育の知識です。公民館講座が再開までのしばらくの間、医療の豆知識講座を発信したいと思います。お付き合い頂けたら幸いです。

新型コロナウイルスが一日も早く終息いたしますように。

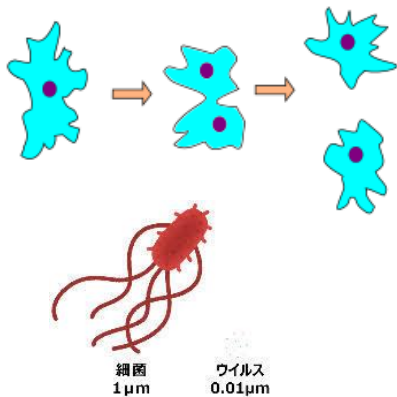
吉田地区 公民館長

八島思保



公民館

「細菌」とは、どんなもの？



細菌とは、体内の細胞に外からくっついて定着をし、絨毛を使い、自ら栄養を吸収し、鞭毛や繊毛を使って水中を泳ぎながら、細胞分裂を繰り返して増殖をしていきます。

細菌は一つの細胞からなる単細胞生物です。そのため細胞分裂により、2倍ずつ増えていきます。企業で例えると、生産工場が細菌です。

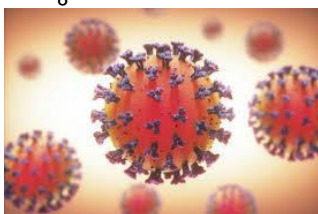
細菌は、生物であるため、抗生剤が効きます。

「ウイルス」とは、どんなもの？

ウイルスとは、人間や生物の細胞の中に自分のコピー工場を作って生き残る細胞をのっとり、栄養を吸収して細胞内でウイルスを増殖させていきます。細胞に寄生をして、その細胞を破壊し、他の細胞へと更に寄生し、無数に体内に増殖していきます。

ウイルスは細菌よりもはるかに小さく生物ではありません。自分では生きることができないので、細胞を乗っ取り、クローンを増やすのです。一つの細胞の中に、何百個とできたウイルスのコピーを吐き出していきます。例えば、アニメの寄生獣を想像して見てください。

ウイルスは生き物ではないため、抗生剤は効きません。



「新型コロナウイルスの特徴」

「新型コロナウイルス特徴」 『ゆっくり増殖する!』

感染後、数日してウイルスが増え始め、ゆっくりと体も反応していきます。無症状の方もいれば、体の反応が敏感な方もいます。たとえ無症状でも、ゆっくりと体の中ではウイルスのコピーは作られています。

新型コロナウイルスに対しては、免疫や抗体を持つている人がいないため、感染は広がるばかりなのです。

細菌は微生物ですから動き回ることができませんが、ウイルスは自分では動くことはありません。ウイルスが広がるのは、ウイルスを作っている細胞を持っていて生物が動くからなのです。

ウイルスは、直接空気中に浮かぶこともありませんが、ウイルスを作っている細胞の周りに体液があり、体液の中に細胞を破壊したウイルスが飛び出してきます。くしゃみや咳で感染するのはそのためです。また生物の細胞膜は、油やたんぱく質からできています。

「新型コロナウイルスの予防策」

「感染予防」

①咳やくしゃみ、唾液などの体液に包まれた細胞の水しぶきを避け、移さないためにマスクをすることが大切です。

②石鹼やアルコールで消毒をし、細胞の膜を溶かし流しましょう。

※石鹼はアルカリ性で、洗浄効果があります。よく泡立てて汚れを洗い流します。

細胞の脂質やタンパクは酸性なので汚れが落ちます。次に十分に乾燥させてから、アルコールで除菌消毒をしましょう。

正しい知識を持つことで、ウイルスが見えるようになり、自分のために、相手のために、正しい予防をしましょう!



「除菌」と「殺菌」

「除菌」とは

菌を取り除いて減らす効果のこと。アルコールスプレーや漂白剤、洗剤など

手洗いは、石鹼で10秒もみ洗い後、流水で15秒すすぎます

「殺菌」とは

細菌やウイルスを殺す効果のこと。日用品には使えません



「消毒」と「抗菌」

「消毒」とは

病原性のある微生物を死滅・除去させて害のない程度にすること。

殺菌と似ていますが、消毒の目的はあくまでも無毒化することです。

食器などは80度の熱水に10分さらすと消毒ができます

「抗菌」とは

菌の繁殖を抑える効果のこと。

細菌を除去したり、殺したりする効果はない。あくまでも、菌が住みづらい環境を作るものです。

細菌のみを対象としています。

